

## 消防出初式



1月5日に、職団員42名、来賓36名、総勢78名が参加し、占冠消防出初式が行われました。

消防庁舎前で職団員が整列し、点呼と田中村長をはじめ来賓の方々からの観閲が行われました。その後の式典では長年にわたり地域消防に貢献してきた団員などへの表彰が行われました。

式典終了後、職団員は占冠神社へ参詣し、今年1年の無火災・無災害を祈願しました。

## ハイ！元気に札取り 子どもカルタ大会

1月14日に、コミュニティプラザで子どもカルタ大会が行われました。

占冠村子ども会育成協議会が主催し、16名が参加しました。子どもたちは、元気な声を発してカルタの争奪合戦を繰り広げました。



1月17日に、星野リゾートトマム内の「クラブメッド北海道トマム」が全面開業しました。

全面開業を記念する式典では、和太鼓や鏡開きが行われ、乾杯とともに来場者でお祝いしました。

# 村の 出来事

1月

村内の出来事、話題  
をお届けします

## 新春ゲーム大会で交流 清流大学新年交礼会



1月11日に、占冠村福祉センター「ノンノ」で、清流大学新年交礼会が行われました。

参加した学生たちは、ダーツや輪投げビンゴなどのゲームを楽しみ、昼食では弁当のほか豚汁や甘酒が振舞われ、年初めに楽しく交流を深めました。

## 「クラブメッド北海道トマム」 グランドオープン！



# 大切な資源 ごみのこと



## 村のごみ組成調査結果から

一般廃棄物最終処分場に「一般ごみ」として埋められているものの組成調査を実施しました。



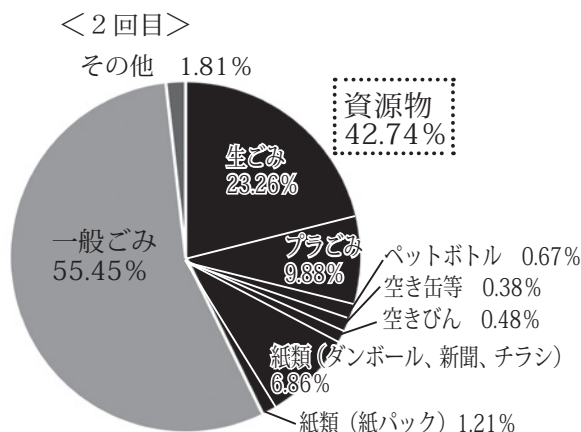
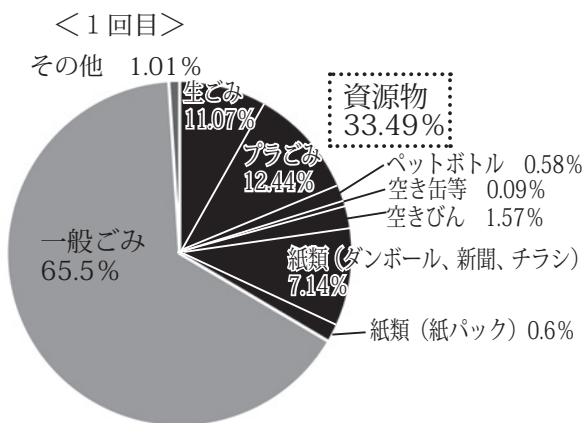
【パッカー車から排出される一般ごみ】



【抽出・分別の様子】

中央地区から排出された「一般ごみ」の内容を分析したところ、グラフの結果となりました。

### 分別すべきごみがこんなに入っている！！



調査日：1回目 平成29年10月30日～31日  
 調査日：2回目 平成29年11月2日～3日  
 調査協力：北海道大学、北海道立総合研究機構

本来、分別して収集している資源物（生ごみ・プラごみ・ペットボトル・缶・びんなど）の割合が、1回目は33.49%、2回目は42.74%と非常に高く、分別が不十分であることがわかりました。中には「びん」を新聞紙で包んで「一般ごみ」として捨てるといった悪質な事例もありました。



【生ごみ】



【プラスチックごみ】



【ペットボトルごみ】



【空きびん】

1人1人がきちんと分別をすることで、埋められるごみを減らすことができます。  
 占冠村の美しい自然を守っていくためにも、適切な分別をお願いします。



■問い合わせ 産業建設課環境衛生担当 電話 56-2173